

ゆうしゅう び ☆有終の美☆

3年 進路主任
おおむら りさ
発行：大村 理沙

❄冬休みを計画的に過ごそう❄

今年も残すところ数日となりましたね。この冬休みは、三年生の皆さんにとっていつも以上に大切な**13日間(昨年度より4日短いです)**になると思います。夏休みと同じく、毎日を計画的に過ごしましょう。今回の進路通信では、保護者の方と一緒に確認してほしい内容をまとめました。必ず保護者の方に渡して、一緒に確認をする時間を設けてくださいね。最後に、手洗い・うがいを意識して、健康に気をつけて冬休みを過ごしましょう！



☆私立高校受験予定者の皆さんへ

◎私立高校出願の基本

出願に必要な書類は基本的に家庭で用意してもらいますが、「調査書」や「推薦書」などは中学校側が準備し、出願前に皆さん一人ひとりに渡します。

出願期間が始まったら、なるべく期間中の早い時期に各家庭でインターネット等を用いて出願し、必要書類を郵送してください。また、「受験番号等報告書」をすみやかに提出してください。

冬休み期間に行うこと

□募集要項・願書などを揃える。

説明会でもらえる場合もあれば、ホームページ等からダウンロードする場合があります。

□志願者情報を登録する。(インターネット上で出願の場合)

志願者情報の登録が冬休み期間から始まっている学校が多くあります。できるだけ早めに済ませておきましょう。

□必要な書類・課題を作成する。

出願時に必要な書類が学校ごとに異なります。自己PR書や作文を事前に書かなければならない学校もあります。冬休み中に確認し、取り組んでおきましょう。

1月10日(金)までに行うこと

□各自必要な書類・課題を担任に提出し、チェックをもらう。

□志願者登録情報がわかる部分を担任に提出し、チェックをもらう。

10日までに志願者登録が始まらない学校に関しては、始まり次第登録を行い、自宅でプリントアウトして随時担任に提出をしましょう。インターネットではなく紙での出願の場合は、下書きをした願書をチェックしてもらいましょう。

事前指導の予定(私立高校)

1月10日(金)6時間目 推薦受験 出願事前指導(「調査書」等を渡します)

1月21日(火)放課後 推薦受験 入試・発表事前指導

1月23日(木)6時間目 一般受験 出願事前指導(「調査書」等を渡します)

2月6日(木)6時間目 一般受験 入試・発表事前指導

☆公立高校受検予定者の皆さんへ

◎公立高校出願の基本

私立と違い、必要な手続きや書類は、中学校を通してお知らせしています。今後は、担任の先生と確認をしながら、インターネット出願システム(以下、「出願サイト」といいます)を利用して進めていきます。中学校では、志願に係る手続きの期限を県の締め切りより早く設定しています。サイトへのアクセス不具合や操作における不具合、また申請時の入力ミス等があった場合の差し戻し作業等、昨年の実態を踏まえた様々な事態を考慮して、このようなお願いをしています。

なお、調査書・面接シートについては、中学校から直接公立高校に送付します。

冬休み期間に行うこと

□公立志望校を検討する。

「進路決定届」に記載した内容から変更がある場合は、必ず担任の先生に伝えましょう。「公立受検校決定届」もしくは「公立受検校取消届」を記入し、提出してください。提出締め切りは1月27日(月)朝ホームルームまでとします。

□志願者アカウント登録をする。

12月12日(木)に配付した「事前登録のお願い」(二次元コードのプリント)を使用して、各家庭で登録をお願いします。練習で使用したものと混同しないように気をつけてください。

□必要な書類・課題を作成する。

一部の公立高校では面接試験があります。その際に使用する「面接シート(高校によって呼び名は多少異なります)」の様式は、県教育委員会のホームページからダウンロードできます。1月31日(金)までに各自記入し、担任の先生に提出してチェックを受けましょう。

冬休みあけに行うこと

1月8日(水) までにお願ひします	志願者アカウント申請(⑥まで) ①認証方法登録→②志願者情報入力→③顔写真登録→④「パスワード」設定→⑤申請 →⑥「登録番号」(12桁)が表示される(→⑦担任が内容確認)
1月27日(月)正午 までにお願ひします	志願情報申請(⑨まで) ⑦「登録番号」と「パスワード」を用いてログイン→⑧志願情報入力・申請 →⑨出願サイトから受検料を納付(→⑩担任が内容確認)(→⑪校長が承認) ※減免申請を行う場合は、募集期間開始日の前日(1月22日)までに手続きが必要です。
2月4日(火) までにお願ひします	志願変更情報申請(⑬まで) ⑩担任に志願変更の旨を申し出る(→⑪担任が出願サイトで「志願変更許可」をする) →⑫志願変更情報入力・申請→⑬受検料の再納付が必要な場合は納付 (→⑭担任が内容確認)(→⑮校長が承認)

出願・志願変更ともに、決めかねている等の諸事情により本校でお願いしている上記期日までに作業が終えられないことが予想される場合は、早めに担任に相談しましょう。

事前指導の予定(公立高校)

1月22日(水)1時間目 出願事前指導(志願情報申請についてより詳しく説明をします)

1月30日(木)6時間目 志願変更事前指導(志願変更情報申請についてより詳しく説明をします)

2月13日(木)4時間目 入試事前指導

2月27日(木)放課後 発表事前指導

…裏面に続きます…

マークシートをしっかりと塗ろう

公立高校受検予定者の皆さんには、別紙『「マークシート方式」による公立高校入学者選抜学力検査の実施について』を配付しました。受検前までに必ず読んで、受検時に注意できるようにしておきましょう。

以上、大まかではありますが、私立高校・公立高校の冬休み期間からの流れになります。

神奈川県外の高校を受検する場合や私立オープン等を受験する場合は、この流れに従うとは限りません。担任の先生としっかりと確認をしながら、志願手続きや受験に向けての動きを進めていきましょう。

～ 保護者の皆様へ ～

先日は、第2回進路保護者説明会と三者面談にお越しいただき、ありがとうございました。今回の進路通信をお子さまとお読みいただき、冬休み以降の手続きを進めていただければと思います。

以下、連絡事項です。

○「交通遺児育英会」の募集要項が届いています

「交通遺児育英会」の募集要項が届きました。右面に掲載しておりますので、ご覧ください。

交通遺児育英会 奨学生募集要項

公益財団法人 交通遺児育英会

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-6-1 平河町ビル 3F

電話 03-3556-0773 (直通) 0120-521286 (フリーダイヤル)

(受付時間：9：00～17：30 土、日、祝祭日、本会の休業日を除く)

ホームページアドレス <https://www.kotsuiji.com>

1. 事業の目的

保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害で働けないため、経済的理由で修学が困難な高等学校以上の生徒・学生に奨学金を貸与して、教育の機会均等を図り、社会有用の人材を育成することを目的としています。

2. 設立の経緯

昭和 43 年、衆議院交通安全対策特別委員会で「政府は交通遺児に対する援護と、高等学校等の修学資金貸与を行う財団法人の設立と助成に配慮すべきである」という趣旨の決議がなされました。その背景には、交通遺児救済策の一つとして、母親たちの切なる願いである、遺児の高校進学を目的とする運動の推進と世論の盛り上がりがあったのです。政府は閣議で特別委員会決議を了承し、昭和 44 年 5 月 2 日、財団法人「交通遺児育英会」が設立されました。

3. 実績

過去 55 年間に、高等学校・高等専門学校・大学・短大・大学院・専修学校生 58,253 人に奨学金を貸与し、その累計額は 579 億円です。(令和 6 年 3 月現在)

令和 6 年度奨学生の募集について

(公財)交通遺児育英会の奨学生募集には、進学前に奨学金の貸与を予約する予約募集と、進学後に申し込む在学募集があります。

記

(1) すべての奨学生に共通の応募資格

保護者等が自動車やバイクの事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な生徒・学生であること。応募者が生まれる前に保護者が後遺障害となった場合も含みます。(申込時 25 歳までの人)

※本会の規定する後遺障害とは、自動車損害賠償保障法施行令別表第 1 及び別表第 2 の第 1 級から第 7 級までの障害、又は、身体障害者福祉法の第 1 級から第 4 級までの障害です。

(2) 学校別応募資格等

① 高等学校・高等専門学校奨学生

応募資格：在学応募；現在、高校・高専に在学している生徒。

予約応募：令和 7 年 4 月に高校・高専に進学予定の中学 3 年生。

募集期限：在学募集；令和 7 年 1 月 31 日。

第 1 次予約募集；令和 6 年 8 月 31 日。第 2 次予約募集；令和 7 年 1 月 31 日。

② 大学・短期大学奨学生

応募資格：在学応募；現在、大学・短大に在学している学生。

予約応募：令和 7 年 4 月に大学・短大に進学予定の者。

募集期限：在学募集；令和 6 年 10 月 31 日。

第 1 次予約募集；令和 6 年 8 月 31 日。第 2 次予約募集；令和 7 年 1 月 31 日。

③ 大学院奨学生

応募資格：在学応募；現在、大学院に在学している学生。

予約応募：令和 7 年 4 月に大学院に進学予定の者。

募集期限：在学募集；令和 6 年 10 月 31 日。

第 1 次予約募集；令和 6 年 8 月 31 日。第 2 次予約募集；令和 7 年 1 月 31 日。

④ 専修学校奨学生

応募資格：国の省庁の認可または都道府県知事の認可を受けた専修学校専門課程ならびに専修学校高等課程で、修業年限 1 年以上の課程に在籍している生徒。(いわゆる無認可校や予備校の生徒は不可)。

在学応募；現在、専修学校に在学している生徒。

予約応募；令和 7 年 4 月に専修学校に進学予定の者

募集期限：在学募集；令和 6 年 10 月 31 日。

第 1 次予約募集；令和 6 年 8 月 31 日。第 2 次予約募集；令和 7 年 1 月 31 日。

(3) 奨学金の種類と貸与額

① 奨学金の月額（各四半期の中の月である5月・8月・11月・2月に3ヶ月分ずつ貸与。無利子）

学 校	奨学金月額（貸与・一部給付あり）	募集人数
・高等学校 ・高等専門学校1・2・3年生	2万円・3万円・4万円から選択 （うち1万円は給付）	400人
・大学・短期大学 ・高等専門学校4・5年生	4万円・5万円・6万円から選択 （うち2万円は給付）	300人
・大学院	5万円・8万円・10万円から選択 （うち2万円は給付）	20人
・専修学校専門課程	4万円・5万円・6万円から選択 （うち2万円は給付）	150人
・専修学校高等課程	2万円・3万円・4万円から選択 （うち1万円は給付）	

☆各学校の専攻科にも貸与できます。 ☆貸付期間は各学校の最短修業年限まで

② 入学一時金（1年生入学後希望者に貸与。無利子）

学 校	入学一時金の額（全額貸与）	募集人数
・高等学校 ・高等専門学校	20万円・40万円・60万円から選択	300人
・大学・短期大学	40万円・60万円・80万円から選択	200人
・専修学校専門課程	40万円・60万円・80万円から選択	100人
・専修学校高等課程	20万円・40万円・60万円から選択	

（注）大学院及び各専攻科奨学生には貸与できません。

③ 進学準備金の貸与（本会高校奨学生3年生で、大学・専修学校奨学生予約申込者のうち希望者）

学 校	進学準備金の額（全額貸与）	募集人数
・高校奨学生でかつ大学予約、専修予約申込者	40万円・60万円・80万円から選択	100人

（注）進学準備金の貸与を受けた者は、進学後の入学一時金は貸与できません。

④ 進学支援金の貸与（大学・専修学校専門課程予約申込者で浪人した者のうち希望者）

対象者：翌年度も大学等予約申込する者	進学支援金の額（全額貸与）	募集人員
・高校卒業後1年目の大学等浪人生	40万円・60万円・80万円から選択	10人

(4) 奨学金の併用等

① 他の奨学金制度と併せて利用してもよい。②同一世帯、同一学校から何人でも応募できます。

(5) 申し込み方法

① 応募書類は、本会奨学課に電話でお申し込みください。該当する学校の「奨学生募集案内・願書」を郵送いたします。また、インターネットの当会ホームページからでも応募書類関係のダウンロードが可能です。

② 応募書類中の「願書」に必要事項を記入の上、添付書類をととのえ、本会まで提出願います。

(6) 返還について

① 奨学金や入学一時金は貸与終了（卒業）後に6か月据え置いてから20年以内の分割返還となっています。月賦、半年賦、年賦の方法を選択できます。

② 上級の学校に在学中や病気などの場合は、返還を猶予する制度があります。

(7) 奨学金以外の制度や事業（概要）

① 全国の高校奨学生と保護者が一堂に会する「つどい」（旅費・宿泊費等は当会負担）

② 高校奨学生の海外語学研修（夏休み期間中の3週間、旅費・宿泊費等は当会負担）

③ 自動車運転免許補助（上限15万円で教習所費用の半額を給付）

④ 学生寮「心塾」

・東京学生寮：東京都日野市、当会所有の学生寮、新宿駅まで約1時間、朝夕2食付で月額1万円、男子棟・女子棟の別で全室個室

・関西学生寮：民間学生会館の借り上げ方式の寮、大阪・兵庫・京都に40カ所、朝夕2食付で月額15,000円～25,000円、全室個室、各会館はマンション並み

⑤ 家賃補助（東京と関西以外の大学や専門学校に在学、通学のためのアパート等の家賃の補助、月額15,000円を給付）

（令和6年3月作成）